

地域計画

策定年月日	令和7年3月31日
更新年月日	()
目標年度	令和12年度
市町村名 (市町村コード)	八戸市 (02203)
地域名 (地域内農業集落名)	大館地区 (新井田、塩入、妙、大開、松館、十日市)

注:「地域名」欄には、協議の場が設けられた区域を記載し、農林業センサスの農業集落名を記載してください。

1 地域における農業の将来の在り方

(1) 地域計画の区域の状況

区域内の農用地等面積(農業上の利用が行われる農用地等の区域)	275 ha
① 農業振興地域のうち農用地区域内の農地面積	68 ha
② 田の面積	66 ha
③ 畑の面積(果樹、茶等を含む)	209 ha
④ 区域内において、規模縮小などの意向のある農地面積の合計	75.5 ha
⑤ 区域内において、今後農業を担う者が引き受ける意向のある農地面積の合計	2.2 ha
(参考)区域内における〇才以上の農業者の農地面積の合計	- ha
うち後継者不在の農業者の農地面積の合計	- ha
(備考)	

注1:①については、農業振興地域担当部局と調整の上、記載してください。

2:②及び③については、農業委員会の農地台帳の面積(現況地目)に基づき記載してください。

3:④については、規模縮小又は離農の意向のある農地面積を記載してください。

4:⑤については、区域内に特定することができない場合には、引き受ける意向のあるすべての農地面積を記載の上、備考欄にその旨記載してください。

5:(参考)の区域内における〇才以上の農業者の農地面積等については、できる限り記載するように努めてください。

6:「区域内の農用地等面積」に遊休農地が含まれている場合には、備考欄にその面積を記載してください。

(2) 地域農業の現状及び課題

当地区は農業者の平均年齢が67歳と高齢化が進み、担い手が引き受ける意向のある耕地面積よりも、65歳以上で後継者未定の農業者の耕作面積の方が多く、新たな受け手の確保が必要である。

集落営農組織が中心となって耕作しているが、将来的には遊休農地の増加が見込まれるため、今後継続的な農地の利用を維持するためには新規就農者を確保・育成しつつ、農業に興味のある市民などに対し、終業後や週末に営農する形態もあること等を発信するなど、地域全体で農地を利用していく仕組みの構築が課題である。

(3) 地域における農業の将来の在り方(作物の生産や栽培方法については、必須記載事項)

単一の農業経営ではなく、水稻や花き、乳牛等を中心とした複数部門による農業経営を行い地域農業を維持させていく。また、入作を希望する担い手の受入れを促進することにより対応していく。

高規格道路や高速道路があることから、市内外からの通勤型農業も含め、入作を希望する担い手の受入れを促進することにより対応していく。また、隣接地区には土地区画整理事業区域があることから、終業後や週末に営農するいわゆる週末農業という形態もあること等について周知を検討し、非農業者に対する農業への関心を高めていく。

2 農業の将来の在り方に向けた農用地の効率的かつ総合的な利用に関する目標

(1) 農用地の効率的かつ総合的な利用に関する方針			
貸借は農地バンクの利用を基本とし、担い手(認定農業者、認定新規就農者、基本構想水準到達者、集落営農組織)や、農地バンクと基盤法利用者への農地集積・集約化を可能な限り優先し、それ以外は多様な経営体による農地利用を進める。			
(2) 担い手(効率的かつ安定的な経営を営む者)に対する農用地の集積に関する目標			
現状の集積率	10.2	%	将来の目標とする集積率
			11.0 %
(3) 農用地の集団化(集約化)に関する目標			
目標地図に位置付ける担い手(認定農業者、認定新規就農者、基本構想水準到達者、集落営農組織)、農地バンク・基盤法利用者を中心に、農地バンクによる集約化を進める。			

3 農業者及び区域内の関係者が2の目標を達成するためとるべき必要な措置

(1)農用地の集積、集団化の取組
農業委員会(農業委員、農地利用最適化推進委員)や市を中心として担い手の貸借意向等の情報を収集し、担い手(認定農業者、認定新規就農者、基本構想水準到達者、集落営農組織)や農地バンク・基盤法利用者を中心に利用集積を進める。
(2)農地中間管理機構の活用方法
貸借は農地バンクの活用を基本とし、担い手の経営意向を尊重した集約化を進める。また、農業委員会に大規模農地の貸借希望があった場合は農地バンク担当部署へ誘導してもらうなど連携し積極的に活用させる。
(3)基盤整備事業への取組
具体的な基盤整備事業の話はないが、希望があれば機会を設けて制度説明を実施する。 貸借は農地バンクの活用を基本とし、契約更新の際は近隣地の状況を聞き取り、保安全管理されている場合は貸借を勧奨するなど機会毎に声掛けを行い、徐々に集積を進める。
(4)多様な経営体の確保・育成の取組
地区内や隣接地区には住宅地が多い。終業後や週末に営農するいわゆる週末農業という形態もあること等について周知を検討し、非農業者に対する農業への関心を高めていく。
(5)農業協同組合等の農業支援サービス事業者等への農作業委託の取組
特になし

以下任意記載事項(地域の実情に応じて、必要な事項を選択し、取組内容を記載してください)

☒ ①鳥獣被害防止対策	☒ ②有機・減農薬・減肥料	☒ ③スマート農業	☐ ④輸出	☐ ⑤果樹等
☐ ⑥燃料・資源作物等	☒ ⑦保全・管理等	☒ ⑧農業用施設	☒ ⑨耕畜連携	☐ ⑩その他

【選択した上記の取組内容】

①地域での鳥獣害の具体的対策はなく各農家が個別対応している。農作物被害があった場合は農作物被害確認部署へ連絡後現地確認のうえ、捕獲希望がある場合は農作物被害確認部署⇒鳥獣害担当部署へ連絡後、鳥獣被害対策実施隊が出動し罠の設置を行っている。
②一部農業者で鶏糞、牛糞、減農薬を利用した水稻の作付けが行われている。
③一部畜産農家がGPSを利用して営農している。
⑦2地区で多面的機能支払交付金が活用され、保安全管理に活用されている。
⑧水利施設を管理していた改良区が解散決議をしたことから、今後の管理方法が課題となる。
⑨畜産農家が堆肥を生産し販売している。また、一部農家が牛糞を利用し田を作付けしている。

4 地域内の農業を担う者一覧(目標地図に位置付ける者)

属性	農業を担う者 (氏名・名称)	現状			10年後 (目標年度:令和12年度)				
		経営作目等	経営面積	作業受託面積	経営作目等	経営面積	作業受託面積	目標地図上の表示	備考
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
計	0経営体		0 ha	0 ha		0 ha	0 ha		

注1:「属性」欄には、認定農業は「認農」、認定新規就農者は「認就」、法人化を行うことが確実であると市町村が判断する集落営農は「集」、基本構想水準到達者は「到達」、農業協同組合は「農協」、農業支援サービス事業者(農協を除く)は「サ」、上記に該当しない農用地等を継続的に利用する者は「利用者」の属性を記載してください。
2:「経営面積」「作業受託面積」欄には、地域計画の対象地域内における農業を担う者の経営面積、作業受託面積を記載してください。
3:農業を担う者に位置付ける場合は、できる限りその者から同意を得ていること。
4:作業受託面積には、基幹3作業の実面積を記載してください。なお特定農作業受託面積は、作業受託面積に含めず、経営面積に含めてください。
5:備考欄には、農業を担う者として位置付けられた者に不測の事態に備えて、代わりに利用する者を記載するよう努めてください。

5 農業支援サービス事業者一覧(任意記載事項)

番号	事業体名 (氏名・名称)	作業内容	対象品目

6 目標地図(別添のとおり)

7 基盤法第22条の3(地域計画に係る提案の特例)を活用する場合には、以下を記載してください。

農用地所有者等数(人)		うち計画同意者数(人・%)	
-------------	--	---------------	--

注1:「農用地所有者等」欄には、区域内の農用地等の所有者、賃借人等の使用収益権者の数を記載してください。
注2:「うち計画同意者数」欄には、同意者数を記載してください。
注3:提案する地区の対象となる範囲を目標地図に明記してください。

(留意事項)

農業を担う者を位置付ける際、これらの者の氏名が含まれた地域計画について、法令に基づく手続として、本人の同意なく、関係者の意見聴取や、地域計画の案の縦覧、地域計画の公告を行うことができますが、個人情報を保有するに当たっては、利用目的をできる限り特定し、本人から直接書面に記録された個人情報を取得するときは、あらかじめ、本人に対し、その利用目的を明示してください。

また、市町村の公報への掲載等とは別に、インターネットの利用により関係者以外の不特定多数に対して情報を提供する場合は、氏名を削除するなど配慮してください。

必要に応じて区域内の農用地の一覧を参考として添付してください。

4 地域内の農業を担う者一覧(目標地図に位置付ける者)

	属性	農業を担う者 (氏名・名称)	現状			10年後 (目標年度:令和 12 年度)				
			経営作目等	経営面積	作業受託 面積	経営作目等	経営面積	作業受託 面積	目標地図上 の表示	備考
1	認農	A1	水稻	12.09 ha	ha	水稻	12.32 ha	ha	ピンク	
2	認農	A2	乳牛、牧草	7.26 ha	ha	乳牛、牧草	9.28 ha	ha	オレンジ	
3	到達	A3	野菜	1.46 ha	ha	野菜	1.46 ha	ha	水色	
4	認農	A4	水稻、野菜	5.28 ha	ha	水稻、野菜	5.28 ha	ha	黄	
5	認農	A5	野菜	0.53 ha	ha	野菜	0.53 ha	ha	黄緑	
6	認農	A6	養豚	1.33 ha	ha	養豚	1.33 ha	ha	青	
7	利用者	B1	水稻、野菜	9.78 ha	ha	水稻、野菜	9.78 ha	ha	灰	機構
8	利用者	B2	水稻、野菜	1.10 ha	ha	水稻、野菜	1.10 ha	ha	灰	機構
9	利用者	B3	水稻、野菜	3.67 ha	ha	水稻、野菜	3.67 ha	ha	灰	基盤
10	利用者	B4	水稻、野菜	3.72 ha	ha	水稻、野菜	3.72 ha	ha	灰	基盤
11	利用者	B5	水稻、野菜	1.75 ha	ha	水稻、野菜	1.75 ha	ha	灰	基盤
12	利用者	B6	水稻	1.62 ha	ha	水稻	1.62 ha	ha	灰	基盤
13	利用者	C1	野菜	0.06 ha	ha	野菜	0.06 ha	ha	抹茶	その他(過去の認識等)
14	利用者	C2	野菜	0.60 ha	ha	野菜	0.60 ha	ha	抹茶	その他(過去の認識等)
15	利用者	C3	水稻	1.03 ha	ha	水稻	1.03 ha	ha	抹茶	その他(過去の認識等)
16				ha	ha		ha	ha		
17		15経営体		51.28 ha	0 ha		53.53 ha	0 ha		
18				ha	ha		ha	ha		
19				ha	ha		ha	ha		
20				ha	ha		ha	ha		
21				ha	ha		ha	ha		
22				ha	ha		ha	ha		
23				ha	ha		ha	ha		
24				ha	ha		ha	ha		
25				ha	ha		ha	ha		
26				ha	ha		ha	ha		
27				ha	ha		ha	ha		
28				ha	ha		ha	ha		
29				ha	ha		ha	ha		
30				ha	ha		ha	ha		
31				ha	ha		ha	ha		
32				ha	ha		ha	ha		
33				ha	ha		ha	ha		
34				ha	ha		ha	ha		
35				ha	ha		ha	ha		
36				ha	ha		ha	ha		
37				ha	ha		ha	ha		
38				ha	ha		ha	ha		
39				ha	ha		ha	ha		
40				ha	ha		ha	ha		
41				ha	ha		ha	ha		
42				ha	ha		ha	ha		
43				ha	ha		ha	ha		
44				ha	ha		ha	ha		
45				ha	ha		ha	ha		
46				ha	ha		ha	ha		
47				ha	ha		ha	ha		
48				ha	ha		ha	ha		
49				ha	ha		ha	ha		
50				ha	ha		ha	ha		
51				ha	ha		ha	ha		
52				ha	ha		ha	ha		
53				ha	ha		ha	ha		
54				ha	ha		ha	ha		
55				ha	ha		ha	ha		
56				ha	ha		ha	ha		
57				ha	ha		ha	ha		
58				ha	ha		ha	ha		
59				ha	ha		ha	ha		
60				ha	ha		ha	ha		
61				ha	ha		ha	ha		
62				ha	ha		ha	ha		

大館地区

